

**製品名: IKB ベータウサギモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMRe85698**

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 38 kDa; Observed MW: 48 kDa

## 抗原情報

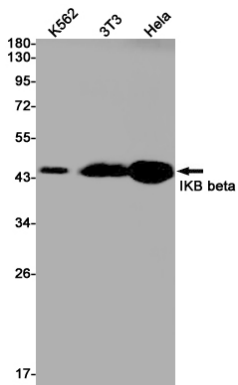
遺伝子名	IKB beta
別名	NFKB1B; IKBB; TRIP9; NF-kappa-B inhibitor beta; NF-kappa-BIB; I-kappa-B-beta; Ikb-B; Ikb-beta; IkappaBbeta; Thyroid receptor-interacting protein 9; TR-interacting protein 9; TRIP-9
遺伝子 ID	4793.0
SwissProt ID	Q15653
免疫原	ヒト IKB ベータの合成ペプチド

## 背景

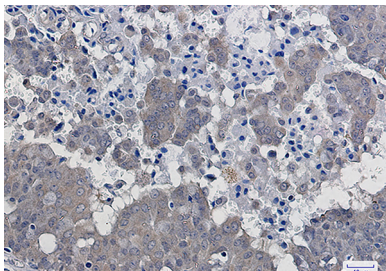
I $\kappa$ B-beta は NF- $\kappa$ B 阻害ファミリーに属するタンパク質です。NF- $\kappa$ B と複合体を形成し、細胞質内に捕捉することで NF- $\kappa$ B を阻害します。しかし、細胞刺激後に再合成される非リン酸化型は NF- $\kappa$ B と結合し、核への輸送を可能にし、I $\kappa$ B 依存性のさらなる不活性化から保護します。

## 研究分野

## 画像データ



I $\kappa$ B ベータ抗体を使用した K562、3T3、Hela 溶解物中の I $\kappa$ B ベータのウェスタンブロット分析。



I $\kappa$ B ベータ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。